

岩手町では、町総合計画に掲げる将来像「わたしたちが創る 笑顔がいっぱい いわてまち」の実現に向け、町民参画型の共創のまちづくりを推進しています。

岩手町は北上川の源泉を有する自然豊かな環境に恵まれ、農業を基幹産業として、多様な文化を育みながら成長してきた町です。先人たちの努力により、穏やかな暮らしを続け発展してきた、この町のさらなる活性化に向けて、私たち一人ひとりが「まちづくり」への関心を持ち、町で暮らすことに「幸せ」と「誇り」が生まれるような、夢のある町であり続けることを目指しております。

新年度のビジョンとしては、まちづくりに町民参画を促す「わたしたちが創るまちづくり補助金」の拡充や昨年東京五輪でホストタウンとなったアイルランドとの「国際交流事業」の進展、そして地域の歴史文化を学び、地域愛を育むため「(仮称)歴史文化館整備事業」など、町民共創型のまちづくり事業を進め「若者から選ばれるまち」を進めて参ります。

人口減少が進み、将来展望が厳しさを増す中ではありますが、新たな希望の種が心に一粒まかれるような、未来の世代への明るいまちづくりの施策を共に進めていきましょう。

令和4年4月1日 新年度初めにあって  
岩手町長 佐々木 光 司